

新規救急救命士の研修を実施しました。

令和5年7月7日（金）に、新たに救急救命士の資格を取得し、就業前病院実習を修了した3名の職員を対象に、各プロトコル研修、接遇研修及びシミュレーション訓練を実施しました。

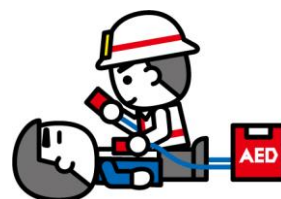
研修の内容は、指導救命士を講師及び訓練評価者として、本組合が運用している6つのプロトコルの周知徹底、傷病者や医療関係者に対する接遇研修、救急シミュレーション訓練を行いました。

今後も傷病者の救命率や社会復帰率向上を図るために、さまざまな研修を実施していきます。

接遇研修



シミュレーション訓練



救急救命士とは…

救急救命士は救急車に同乗し、病気やケガをした人を適切な病院に搬送するだけでなく、病院到着までの間、医師の指示のもとで、点滴をしたり、管を使って呼吸の確保など医療行為の一部ができる人です。国家試験に合格後、160時間の病院実習を修了して、初めて現場でさまざまな処置ができます。

現在57人の救急救命士が在籍し、令和4年度は112人の傷病者に対して特定行為を実施しています。